

社長メッセージ



**変化を成長への好機と捉え
最高水準の品質、技術、サービスを
お届けし、全てのお客さまから
最も信頼されるサプライヤーへ**

**地政学リスクなどの難題を克服し、
過去最高の業績を達成**

当社は2022年3月期(2021年度)に過去最高の業績を達成しました。この結果は、当社の製品構成、技術力、事業を進める力、そして熟達したチームがおりなす強みが結実したものです。長引く感染症の世界的な流行、自然災害、さらに地政学リスクの顕在化などさまざまな難題のある中で、当社の力を示すことができました。売上高、利益、そして主要な財務指標で記録を更新しつつ、社会をより良くすることに貢献できたと確信しています。

2021年度は全ての事業セグメントで増収増益を達成しました。過去6年間の利益成長率は年平均で21.1%です。ROICは再び20%を回復し、ROEも目安とされる水準を上回りました。この実績を踏まえ、当社は年間配当金を一株当たり400円としました。これは当社の歴史の中で最も高い配当金であり、過去6年間の増加率は年平均で24%です。

増配に加えて1,000億円規模の自己株式の取得も発表しました。この二つを合わせた株主の皆さまへの総還元は約2,660億円です。これは当社の業績と強固な財務基盤にまさに裏打ちされたものです。

このように当社は株主の皆さまへの還元に注力しています。

**世界の産業と人々の生活を支える
エッセンシャルサプライヤーとして**

変化は成長への好機であると当社は捉えています。当社の事業構成は十分な適応力を有していますが、これをさらに強化することで変化への対応力を一層高めてまいります。今後さらなる変化が想定される中、当社はこれまでも増してお客さまと緊密に連携してまいります。そして、全てのお客さまから、最も信頼されるサプライヤーとご評価いただけますよう、最高水準の品質、技術、サービスをお届けし、お客さまの課題解決に寄与する製品を開発してまいります。

カーボンニュートラルの実現は、もはや後戻りが許されない課題として、地球規模で不可逆的な潮流となっています。当社の事業の多くは温室効果ガスの排出量の削減に貢献しており、カーボンニュートラルの達成に向けた取り組みを拡充してまいります。先般発表しましたシリコン事業での高機能製品群への800億円の投資計画は、その施策の好例です。あらゆる経済活動において、環境負荷を抑えつつ、人間社会の持続的な発展と質の向上が強く求められています。これを実現するには効率を極めることが必須であり、当社はそこで重要な役割を担うことができると確信しています。産業と人々の暮らしに貢献する当社の製品が用いられ

れば用いられるほど、持続可能な社会の実現に寄与できるよう取り組みます。さらに、温室効果ガス排出量の削減に役立つ技術を可能な限り多く、そして速やかに導入してまいります。カーボンニュートラルに向けた当社の計画も発表します。世界の産業と人々の生活を支えるエッセンシャルサプライヤーとして当社の役割を果たしてまいります。

21年度の成果を起点に、さらなる高みへ

各事業セグメントの概況を報告します。

生活環境基盤材料事業は、極めて高い増益率で利益を伸長させました。2021年度、世界の塩化ビニル樹脂の需要は特筆すべき伸びを示しました。住宅やインフラ向けの需要の増加と人々の環境意識への高まりにより、主要な市場でこれからも塩ビの需要は増加するという当社の見通しが確認できました。アメリカのシンテック社では、2021年12月に増設工事が完了し稼働を開始しました。間髪入れずにシンテック社は、次の増強工事を進めています。

電子材料事業は順調に業績を伸ばしました。デジタル技術によってあらゆるものが瞬時につながり、さらに現実と拡張現実が共存する新しい世界が、電子材料への旺盛な需要を支えています。加えてあらゆるものの電化が着実に進み、いわゆるグリーントランスフォーメーションも進展しています。さらに、主要国は経済の安全保障に注力し始めました。

これら全ての領域で当社は今後とも重要な役割を果たしてまいります。

機能材料事業では、販売地域と用途の両面で事業を拡大しました。また、新製品の上市にも精力的に取り組み、お客さまからのご要望にお応えする力を高めました。今後、産業や市場との接点をますます増やして、

当社の販売領域をさらに広げてまいります。

加工・商事・技術サービス事業は、当社グループ内のシナジー効果を高めることに貢献しました。

2021年度の成果を2022年度に向けた新たな起点とし、当社はさらなる高みを目指してまいります。

ステークホルダーの皆さまへ

当社がお客さま、株主の皆さまと、地域社会に寄与し続けていくには、継続的な成長が不可欠です。当社は今後ともお客さまとお客さまのニーズから焦点を外すことなく、頼られるパートナーであり続け、企業統治を適切に行うことで株主の皆さまにとって良き投資先であり続け、地域社会にもなくてはならない一員であり続けます。

株主の皆さまからの信頼とお客さまのパートナーシップに厚く御礼申し上げます。そして、信越化学グループに働く全ての皆さんの仕事への真摯な取り組みに感謝いたします。

代表取締役社長

青藤 恭彦